

授業の様子

4年2組



本時では、4回中2回目の練習に取り組みました。1回目の振り返りを基に、「台上前転」や「首はね跳び」の技に、どの練習の場で取り組むのか、また自分の解決すべき課題は何かを決め、今日のゴールを設定しました。その後は、一人で黙々と繰り返し跳んだり、同じ練習の場にいる仲間と動きを見合ったり、教師に助言を求めたりと、自分のペースや方法で練習に取り組むことができました。

4年1組



本時では、3回目の練習に取り組みました。前回までの練習では順調に課題を解決していた子どもも、課題が難しくなり、なかなか解決できないことが増えてきました。そこで、仲間にタブレットPCで自分の動きを撮影してもらい、見返すことで、自分の動きのどこを改善するとよいか、気付いていました。また、手本の動画を参考にして、自分の動きをよりよくしようとしていました。

4年3組



本時では、4回目の練習に取り組みました。どの子どもも自分の課題に合う練習方法がスムーズに決めることができました。技がうまくできない子がいると、その場にいる仲間が技のこつを教えたり、撮影した動きを見て一緒にできない原因を探ったりするなど、仲間と協力して活動することができました。多くの子どもが、設定したゴールに向かって、何度も練習に取り組むことができました。

成果と課題

- 一人一人が今日のゴールを設定したことで、たくさんある練習の場から自分の課題に合う場を選んだり、どのように学習を進めていくかを決めたりし、自分に合ったペースや方法で学習に取り組むことができていました。
- タブレットPCで自分の動きを毎時間撮影したことで、自分の課題を的確に把握し、どのように課題を解決していけばよいか仲間とともに考えることができました。
- 子どもたちは自由に練習の場を選ぶことができたので、仲間同士でアドバイスをし合ったり、技が成功した喜びを共有したりするなど、励まし合いながら生き生きと活動することができていました。
- 活動の場を自由に選べるので、自分の課題を解決することにつながる活動場所を選ぶことができない子がいました。学習カードにコメントを書いたり、授業の始めに声を掛けたりして、課題に合った場所で練習することができるよう、支援していきたいと思います。